



取締役会長
伊村 晟

取締役社長
豊田 鐵郎

豊田自動織機グローバル研修センター
(幅豆アカデミー)

ごあいさつ

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

国内外の景気が回復に向かうなか、当社グループは、品質第一に徹してお客様の信頼にお応えいたしますとともに、各市場の回復の動きに迅速に対応して、販売の拡大に努めてまいりました。しかし、東日本大震災により国内経済は大きな影響を受け、当社におきましても、仕入先の部品供給の問題により、一部の生産停止を余儀なくされました。

2010年度の売上高につきましては、震災の影響はあったものの、増収増益を達成することができました。

今後の経済の見通しにつきましては、景気の回復傾向が続くと見込まれますものの、信用収縮や雇用情勢の悪化などによる景気の下振れのリスクや、原油などの原材料価格の高騰、為替相場の動向などの不透明な要因がございます。また、東日本大震災が経済に与える影響が長期化、深刻化する懸念もあり、企業を取り巻く環境は引き続き厳しいと予想されます。

こうしたなか、震災の影響により低下していた当社の生産活動につきましては、柔軟な稼働対応や仕入先の支援などを通じ、ほぼ回復させることができました。今後、完全正常化に向けて、さらに努力してまいります。併せて、いかなる環境の変化にも速やかに対応できる、ゆるぎない企業体質実現のため、事業構造、コスト構造改革を進めていく所存です。具体的な取り組みとして、先進国を中心とした既存市場での事業を強化し、成長著しい新興国市場への展開を加速させるため、各地域でのきめ細かな市場調査を徹底し、各市場の特性、ニーズに対応した商品の投入を進めていく考えです。

また、中長期的には、品質第一を基本に、環境・安全への対応と国際競争力の向上を重要課題として捉え、3E (Environment, Ecology & Energy) をキーワードに、お客様目線に立った商品開発、先進技術開発を推進してまいります。

皆様におかれましては、今後も引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年7月

取締役会長

伊村 晟

取締役社長

豊田 鐵郎